

大橋あきお

大阪府議会議員

通信

2018年
秋冬号

発行：大橋章夫府政事務所
〒573-0027 枚方市大垣内町2-17-5 ダイショウビル301
TEL: 072-861-0117 / FAX: 072-861-0116

大阪府議会 2月定例会 一般質問より



□本会議場で質問する大橋府議

今年の夏、日本列島を地震、豪雨、台風、猛暑という自然災害が襲いました。災害に対する施策は喫緊の課題です。今後もこのような災害が懸念される中、大橋あきおは、府議会9月定例会の一般質問において「命にかかわる暑さ」対策、地元枚方市のまちづくり等について質問をしました。

京阪電車の立体交差化事業・ 光善寺駅前の再開発

京阪本線沿線の開かずの踏切による慢性的な交通渋滞、事故の発生や市街地の分断などの問題を解消するために、香里園駅から枚方市駅までの区間で連続立体交差事業(高架化)が進められています。さらに、光善寺駅周辺の再整備が都市計画決定され、駅前の道路・交通広場、商業施設や高層住宅などのまちづくりが推進されることとなりました。

大橋あきおは、新たなまちづくりについて、財政措置を含めた大阪府の支援を訴えました。大阪府は、技術的な支援とともに、必要な事業費が確保されるよう国に働きかけるなど、地元を支援していくと答えました。



※光善寺駅前再開発のイメージとなります。

枚方市駅周辺再整備

枚方市では、「魅力あふれる賑わいのあるまち」を目指し、市駅周辺を中心とした再整備事業に取り組んでいます。枚方警察署前の大阪府北河内府民センターを駅前に移転させ、その跡地に枚方市役所と国機関の合同庁舎を整備する基本構想が公表されています。

大橋あきおは、大阪府が関わる関係施設の移転等について、枚方市のまちづくりが円滑に進むように協力を求めました。大阪府は、北河内府民センターの2022年度の移転をはじめ、枚方市のまちづくりがに協力していくと答えました。

府立学校における空調の整備

この夏、教室内で熱中症になる生徒が多く出ました。大橋あきおは、児童や生徒の健康を守り、良好な学習環境を確保するために、普通教室だけでなく、特別教室にも空調を設置すべきであると要望、特に様々な配慮を必要とする児童生徒が在籍する支援学校の特別教室への空調設置は緊急の課題であると訴えました。

府教育長は「児童生徒の健康保護のため、特別教室の空調設置率向上を検討していきたい。特に支援学校には体温調節が困難な児童生徒が在籍していることなどに配慮していく。」と答えました。



大橋あきお府会議員の主な実績(抜粋)

「子どもの貧困対策」で オール大阪の体制を構築

「子ども食堂」を開きたい人や運営している人の相談窓口「子ども食堂コンシェルジュ」を開設しました。学習支援も大学生や教員OBを対象としたボランティアを募集し、子ども食堂とマッチングを図ります。



▲子ども食堂コンシェルジュ

大阪版「健康マイレージ」 を導入へ

特定健診やがん検診の受診、健康づくりイベントへの参加などを通し、個人に健康づくりポイントを付与、たまったポイント数に応じ電子マネーへの換金など特典がもらえる仕組みです。平成31年1月、大阪市、門真市、岬町のモデル実施を皮切りに同10月から府内全市町村で実施する予定です。

